

# 渋谷区立幡代小学校の授業時数特例校の取組

## 授業時数特例制度を活用して



区立全小・中学校で、国語や算数・数学など、各教科の授業時数の一部（1割）を総合的な学習の時間に上乗せすることで、探究の核となる総合的な学習の時間の充実を図ります。

学習指導要領に定められた各教科で学ぶ内容は変わりません（減りません）。

## 幡代小学校の取組

### 【探究ゼミ】

#### ◎目標

児童の興味・関心の追究と、学校生活をより良くするための方法を総合的に考え、他教科で身に付けた資質・能力を発揮し、探究的なプロセス（課題設定、情報収集、整理・分析・まとめ表現）を繰り返しながら取り組めるようにする。

#### ◎参加学年と人数

3年～6年 約500名

#### ◎実施時数

総合20時間+特活4時間 計24時間

特活内訳 プレゼン&アンケート2時間  
探究報告会2時間

#### ◎創設した14種類の探究ゼミと主なテーマ

ゼミ	主なテーマ
フード	みんなが笑顔になる料理を考えよう
アニメマンガイラスト	幡代の新しいマスコットキャラクターを考えて幡代アニメを作ろう
プログラミング	未来の幡代小学校を考え、マイクラフトを使ってつくろう
アート探究	幡代美術館を作ってみよう!
陸上	陸上の楽しさを広めよう
歴史	好きなテーマの歴史を学び、周りの人に興味をもってもらう
音楽	幡代小の第二校歌を作ろう
動植物	動植物でみんなを笑顔にしよう!
ボードゲーム	みんなが楽しめるオリジナルのボードゲームをつくろう
演劇ダンス	観てくれた人々に感動を届けられる作品を創ろう
バスケットボール	バスケットボールの楽しさを広めよう
ラケット	ラケットを使ったスポーツの楽しさを広めよう!
スポーツ	スポーツと興味があることをかけ算して好きの幅をもっと広げよう
野球	野球の楽しさを幡代小に広めよう

#### ◎探究ゼミ開始までの流れ

- ①児童の興味関心に基づいて（アンケート結果より）ゼミを仮で創設する。
- ②教員の興味関心及び得意なことに基づいて、創設するゼミを決定する。
- ③担当教員が自身の担当するゼミのテーマや活動内容等の提案を児童に行う。
- ④提案をもとに児童が参加したいゼミを選択する。

## 渋谷区の「探究」

先生が教える授業から、子どもが学びを創る授業へ！  
シブヤ未来科で『探究』の時間が充実します！

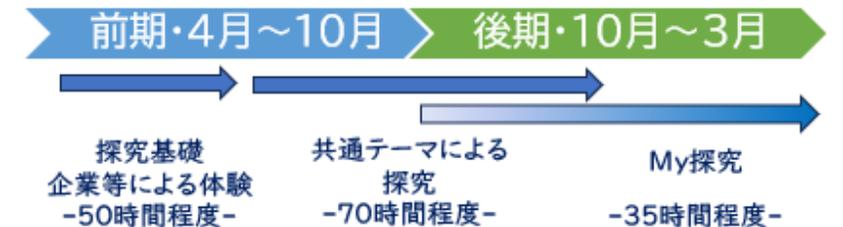
### 学校の1日の流れの例（令和6年度）

中学校は、時間講師の関係で、午後の探究時間に変更もあります。

月～金	
午前 1～4校時	教科を中心とした授業 国語、社会、算数・数学、理科など
午後 5～6校時	探究 主として「シブヤ未来科」の時間 ～子ども主体の学び～ 総合的な学習の時間、道徳、特別活動等

### 探究の1年の流れの例（令和6年度）

例：小学校6年生 総合的な学習の時間の年間授業時数155時間



### 総合的な学習の時間 授業時数

		標準時数		授業時数
		標準時数	上乗せ時数	
小学校	3年	70	79	149
	4年	70	82	152
	5年	70	86	156
中学校	6年	70	85	155
	1年	50	80	130
	2年	70	72	142
3年	70	76	146	